

成績評価指標及び卒業認定に関する方針

1. 成績評価

- 学業成績は学科試験および実習ならびに平素の成績により評価する。
- 考査は前期試験および後期試験とし、学期の終るごとに、授業を行った科目ならびに実習について行う。
- 授業科目ごとに行う試験（定期試験、実技試験等）によって評価される。
各授業の評価を100点満点を基準として、60点以上を合格としている。合格者の中でも、評価点数により100～80を優、79～70を良、69～60を可、59点以下を不可として成績が通知される。
- 総合の成績評価は全科目必修で履修科目数が全員同じであることから成績管理システム（スクールエイド）の一覧から総合点数を算出する。

2. 卒業の認定に関する方針

- 卒業要件については、全授業科目を所定の年次に全て合格することを定めている。
本校所定の課程を修了し、教務運営委員会の議を経た者に学校長が卒業証書を授与する。